

ARBOR NETWORKS SP

ネットワークの把握、ビジネス環境の理解、問題の解決、ビジネスの拡大

ネットワーク・データの急激な増加と、OTT (Over-The-Top) アプリケーションによるコストと利益損失が、従来型のサービス・プロバイダの収益を圧迫しています。その一方で、大規模なネットワークを有する企業は、サービス・プロバイダと同じような運用に進化しつつあります。どのネットワーク事業者にとっても、重要なビジネス課題を解決するための起点は、自社のネットワークで何が起きているかを適切に視認することです。そこで、Arbor SPを仮想マシンまたは専用アプライアンスとして導入すれば、広範にわたるネットワークの視認性を容易に実現できます。Arbor SPは、大規模で複雑なネットワークを所有する通信事業者向けや企業向けに設計され、グローバルなネットワーク全体にわたる費用効果の高い柔軟な拡張が実証されています。

ネットワーク全体からNetFlow、SNMP、BGPのルートを解析し、生データをビジネス・インサイトへと変換します。それに基づいてアクションを起こすことで、ネットワークの計画/設計、サービスの可用性、サービス・イネーブルメントにおけるビジネス上のさまざまな問題を解決することができます。

ビジネス・ニーズと共に進化するソリューション

ネットワーク事業者に求められるのは、ビジネス・ニーズと共に進化するソリューションの需要に応えることです。Arbor SPは、過去10年にわたってネットワーク事業者と共に進化し、ネットワークを通してトラフィックがどのように流れているのかを捉えるためのプラットフォームのデファクトスタンダードであり続けています。Arbor SPは、以下の主要なビジネス目標に取り組んでいます。



単なるデータではなく、ビジネスを可視化:

今や、ネットワークそのものがビジネスです。ネットワーク事業者は、リソースを最適化し、コスト削減に常に取り組み必要があります。Arbor SPは、ネットワーク全体のキャパシティ計画や、オーバーレイBGP/MPLS VPNの管理など、堅牢な機能を提供します。このような広範にわたるネットワーク・データは、ルーティングやピアリングの設計を決定するために活用されると同時に、トランジット・コストの削減やビジネス・インサイトの提供を可能にします。



ネットワークおよびサービスの維持:

「時は金なり」です。ネットワーク事業者は、ビジネスに影響が出る前に、問題を迅速に検出して解決しなければなりません。Arbor SPは、ネットワークのホットスポット、BGPハイジャック、DDoS攻撃トラフィック、ネットワークのコンフィギュレーション・エラーといった、潜在的なサービス停止要因を検出することができます。その上で、根本原因分析ツールを提供し、問題を速やかに診断して解決します。



収益創出サービスの立ち上げ:

ビジネスの成長は極めて重要です。ネットワーク事業者にとって、収益の成長を支え、促進することは不可欠です。ネットワーク事業者はArbor SPを使用することで、DDoS防御、顧客またはASNに固有のトラフィックの分析、サービス品質 (QoS)、MPLS VPNサービスなど、新規サービスを提案することができます。これまでの投資や既存のインフラを活用することで、新たなサービスの速やかな立ち上げや、既存のサービスの強化が可能になります。ビルトインのポータル、マルチテナントの顧客スコーピング、RESTful APIによって、そうした新たな収益創出サービスの迅速かつ効率的な運用が可能になります。

ネットワークの現状把握

将来のネットワークに繋がる拡張性



問題の解決

洞察に基づく対処



ビジネスの成長

新たなサービスからの収益



Key Features & Benefits

ネットワーク・リソースの最適化

トラフィック、顧客、地理情報の包括的なレポートを活用し、スマートなトラフィック設計を実現します。トランジット・コストを削減し、使用率を高め、ネットワークの拡大に向けたインテリジェントな計画立案を可能にします。

ビジネスへの貢献

ビルトインならびにアドホックなトラフィック・レポートおよび市場レポートを活用し、ビジネス環境に関するインサイトを提供します。ビジネスの成長に役立つトレンドを把握できます。

ダウンタイムの最小化

ネットワークまたはサービスの可用性に対する脅威をプロアクティブに検出し、迅速に診断するとともに、コンフィギュレーション・エラー、フラッシュ・クラウド、DDoS攻撃などの悪意のある脅威がネットワークの可用性に影響を与えるのを防ぎます。

新規サービスの開始

ネットワークの視認性と脅威検出に使用しているArbor SPプラットフォームをトラフィック・インテリジェンス、市場分析、サービス品質 (QoS)、MPLS/BGP VPNとして活用することで、新規サービスを容易に立ち上げることができます。

クラウドベースの柔軟なライセンス

ライセンス・プールと拡張性によって、視認性の範囲を迅速かつ容易に拡張するとともに、総所有コスト (TCO) を削減します。

データ管理

Arbor SPによって、データ管理の主権を握ることができます。どのルーターがデータを送信するのか、データはどこに保存されるのか、アクセスするのは誰かを決定することができます。データが存在している場所や国についての懸念が解消されます。

プロセスの自動化

RESTful APIによって、他の運用システムとの完全統合が可能になるため、プロセスを自動化してネットワークからさらに価値を引き出せるようになります。また、APIはSP Insightのビッグデータレイクにもアクセスできます。

ARBOR
NETWORKS

The Security Division of NETSCOUT

Arbor Networks SPの拡張性

BGPルート(ユニーク)	3,750,000,000	収集アプライアンス数	150
フロー/秒(サンプリングされていないデータ)	30,000,000	Arbor Networks APSアプライアンス(クラウド・シグナリング)	200
監視対象ルーター	5,000	Arbor TMSアプライアンス(管理対象)	10
監視対象インターフェース	200,000	データ取り扱いルール(管理対象オブジェクト)	20,000
合計インターフェース	550,000		

Arbor Networks SPの機能

機能	メリット(導入事例あたり)
トラフィック、ルーティング、分析	Arbor SP導入環境において最大32台のコアルーターまたは100台のエッジルーターからフローを収集
ユーザーインターフェース	ユーザーインターフェース SP導入の管理およびレポート機能に専用のユーザーインターフェースを搭載 同時に最大100ユーザーを、導入件数ごとに700ユーザーをサポート 最大200台のArbor Networks APSアプライアンスをサポートし、マネージド・サービスからCloud Signaling™受信するとともに、マネージド・サービス向けに使用可能。マルチテナント環境における顧客ポータル、ポータルAPI、さらに多くの同時使用可能なユーザー数をサポート。
データストレージ	監視され保護される管理対象オブジェクト(顧客、ネットワーク、リソース)を作成するための専用の管理プラットフォーム それぞれ最大1,000個の管理対象オブジェクト(MO)をサポート

Arbor Networks SPを導入する仮想マシンの要件

クラウドベース	VMware	Xen	KVM
ハイパーバイザー	VMware vSphere v5.0、5.1、5.5	Xen Cloud Platform v1.6.10-61809c	KVM QEMU v1.4.2
vCPU*	8~32個	8~15個	8~32個
ネットワークインターフェース	1~10個	1~10個	1~10個
メモリー*	16、24、32GB	16、24、32GB	16、24、32GB
ストレージ*	100GB以上が必要	100GB以上が必要	100GB以上が必要

要件の詳細は製品のドキュメントを参照してください

Arbor Networks SP - 7000アプライアンスの仕様

特長	説明
電源要件	冗長構成の負荷分散型、850W二重化電源、AC:100~240 VAC、50/60Hz、12/6A、DC:-40~-72V、28/14A(最大)
外形仕様	シャーシ:高さ2U、重量:17.7kg、高さ:8.76cm、幅:43.54cm、奥行き:50.8cm、標準的な19インチおよび23インチのラックに搭載可能
ハードドライブ	SSD 480GB×6(RAID 5構成済み)
ネットワークインターフェース	2×1GigE(銅線SFP、GigE SX、GigE LX)、または8×1GigE(銅線SFP、GigE SX、GigE LX)、または2×10GigE(SFP+ SR/LR)および4×1GigE(銅線SFP、GigE SX、GigE LX)環境仕様 動作温度:5~44°C、湿度(動作時):95%、23~40°C(結露なし)
オペレーティングシステム	Arbor Networksが独自に開発したLinuxベースの組み込みOSであるArbOSを搭載
法規制への準拠	UL 60950-1/CSA 60950-1、EN 60950-1、IEC 60950-1、CB証明書/テストレポート(あらゆる国際的な規格差異を含む)、SONCAP、EACマーク、CE—低電圧指令 2014/35/EU、KCCマーク、RoHS 2011/65/EU、Telcordia GR-63、ETSI EN 300 019、NEBS、ETSI EN 300 753、cULusマーク、IC ICES-003 Class A、CEマーキング(EMC指令に適合)、2014/30/EU、EN55022、Class A、EN55024、EN61000-3-2、EN61000-3-3、CISPR 22、Class A、CISPR 24電磁波耐性規格、FCC 47 CFR Parts 15、Class A

1秒当たり最大240,000フローの収集が可能

Arbor SP Flexライセンスオプション

個別ライセンス:

都度の永続Arbor SP FLEXライセンスの購入です。その後に必要なのは、年に1回の各ライセンスの保守とサポートの費用のみです。成長を遂げている設備投資重視のネットワーク事業者に最適です。

サイト・ライセンス:

各導入サイト(現在および今後予定されるニーズ)をカバーするワントタイムの永続Arbor SP FLEXライセンスの購入です。その後に必要なのは年に1回の保守とサポートの費用のみです。成長を遂げている設備投資重視の大規模なネットワーク事業者に最適です。

サブスクリプション:

保守とサポートの費用を含む年間ライセンス・サブスクリプションの購入です。急激に変化する市場動向と予測不可能な成長ニーズへの対応が必要な運用コスト重視の企業に最適です。

ARBOR
NETWORKS

The Security Division of NETSCOUT

米国本社

76 Blanchard Road
Burlington, MA 01803 USA
Toll Free USA: +1 866 212 7267
T: +1 781 362 4300

アーバーネットワークス株式会社

〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町2-105
ワテラスアネックス13階
TEL: 03 3525 8040
EMAIL: japan@arbor.net
WEB: jp.arbornetworks.com

arbornetworks.com

©2017 Arbor Networks, Inc. All rights reserved. Arbor Networks, the Arbor Networks logo, ArbOS および ATLAS は Arbor Networks, Inc.の商標です。その他のブランド名は各社の商標または登録商標です。

DS/SP/JA/1117-A4